

みずほCustomer Desk Report 2016/09/27号(As of 2016/09/26)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	100.92	1.1239	113.42	0.9692	1.2979	0.7614
SYD-NY High	101.17	1.1280	113.52	0.9708	1.2987	0.7649
SYD-NY Low	100.25	1.1222	112.82	0.9661	1.2916	0.7603
NY 5:00 PM	100.34	1.1253	112.86	0.9694	1.2974	0.7637
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.145/10.545		Δ25RR	1.295	Yen Call Over	

	日本2年債	日本10年債	米国2年債	米国5年債	米国10年債	独10年債	英10年債	豪10年債
債券市場	-0.2270	▲1.8bp	-0.0640	▲1.9bp	0.7336	▲2.0bp	1.1184	▲3.8bp
	1.5839	▲3.5bp	-0.1160	▲3.4bp	0.6970	▲3.3bp	1.9700	▲2.8bp

	USD/CNH	ドルインデックス
為替市況	6.6832	0.0038
	95.30	▲0.18

	CRB指数	NY金	WTI	Dubai Spot
商品市況	184.981	2.40	45.930	1.45
				▲1.62

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月26日	14:30	日 黒田・日銀総裁 講演	-	-
	17:00	独 IFO企業景況感指数/現況/期待	9月 109.5/114.7/104.5	106.3/112.9/100.1
	17:30	英 BBA住宅ローン承認件数	8月 36,997	37,100
	23:00	米 新築住宅販売件数	8月 609K	600K
	23:00	欧 ドラギ・ECB総裁 講演	-	-
	23:30	米 ダラス連銀製造業活動指数	9月 -3.7	-2.5
9月27日	0:45	米 タルーロ・FRB理事 講演	-	-
	2:30	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	-	-

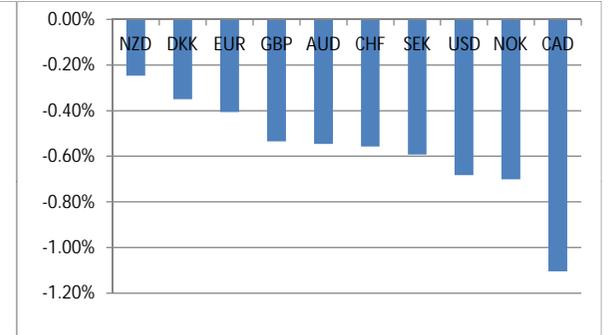
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月27日	8:50	日 日銀金融政策決定会合 議事要旨(7月余合)	-	-
	10:00	米 大統領選民主・共和党候補 テレビ討論会	-	-
	17:00	欧 マネーサプライM3(前年比)	8月 4.9%	4.8%
	22:45	米 マークイット・サービス業/コンポジットPMI(速報)	9月 51.2/-	51.0/51.5
	23:00	米 消費者信頼感指数	9月 99	101.1
	23:00	米 リッチモンド連銀製造業指数	9月 -2	-1.1
9月28日	0:15	米 フィッシャーFRB副議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	ドル円はボニー時間に高値101.17をつけたものの一段と上昇するには材料不足であり、100.92レベルまで小緩んで東京時間オープン。前週末の米株下落の流れを受けて日経平均株価が安寄り後、下げ幅を拡大させたこと等が上値を抑え、100円台後半で推移。午後に入って再び101円台を回復する場面があったものの、更なる上値追いはならなかった。その後、黒田・日銀総裁から「具体的な追加緩和の手段としては、マケス金利の深掘りと長期金利操作目標の引き下げが中心的手段」「金利の大幅な低下を伴う可能性が高いとみられるが、経済・物価情勢や金融市場の状況などによって、強力な金融緩和が必要な場面もあり得る」との発言があったものの、相場への影響は限定的。その後も100円台後半での推移が継続し、結局100.87レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場ドル円は下落した。100.87レベルでオープン。週末に独メルケル政権が自己資本悪化で経営難に陥っている大手金融機関の救済を見送る決定を行ったとの一部報道を受けたDAXの下落からリスクセンチメントが後退(後に政府筋から当該決定報道を否定。但し、救済を肯定したわけではない)。対EUR,GBP,USDでJPYが強含みに推移し、100.43レベルにてニューヨークへ渡った。ポンドドルは売られた。1.2961レベルでオープン。ジョンソン英外相のブレグジットを巡る発言から強い離脱への姿勢が意識される中、英8月住宅ローン承認件数が19か月ぶりの低水準となったことからポンドが全般的に売られた。加えて、独9月IFO景況感が2年4か月ぶりの高水準を記録したため対ユーロでも売りが進みポンドは全般的に軟調に合いとなった。対ドルでは安値1.2916を付け1.2935レベルにてニューヨークへ渡った。(00531 444 179 ロンドン・トルジャー 西海)
ニューヨーク	ドル円は100.43レベルでNYオープン。朝方発表された8月新築住宅販売件数は予想を上回るが、その後発表された9月ダラス連銀製造業活動が予想を下回ったことから、ドル円の上昇は限定的。ロンドン時間に独大手銀行の財務懸念を巡る問題について、メルケル独首相が救済を見送ることへの警戒感が強まったこと、金融関連株を中心にダウ平均株も150ドル超えの下落。軟調な米株市場を横目にドル円は上値の重い推移に一時安値100.25まで下落し、100.34レベルで海外市場に渡った。一方、ユーロドルは1.1264レベルでNYオープン。ロンドン時間に発表された独9月IFO企業景況感指数が予想を上回ったことから、ユーロ買い優勢の展開となり、一時1.1280まで上昇。しかしこのレベルでは売り意欲も強く反落し、1.1253レベルで海外市場に渡った。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	99.20-100.60	1.1200-1.1300	111.50-113.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円相場は欧米株式市場の軟調な動きを材料にリスクセンチメントの悪化から下落。本日は下落リスクに注意を要する展開を予想する。イベントとしては米大統領候補によるテレビ討論会およびFED高官講演が予定されているが、どちらも為替相場への影響は限定的となろう。一方でテクニカル観点では日足チャートにおいて7月以降上値切り下げ型の三角持ち合いが形成されており、ブレイクする場合には値幅を伴う可能性が考えられる。特に同持ち合いのサポート水準および心理的節目である100円ちょうど水準を割る場合には、短期的に下押し圧力が強まろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。